



SSH(スーパーサイエンスハイスクール)とは、文部科学省が未来を担う科学技術系人材を育てることをねらいとして、理数系教育の充実をはかる取り組みです。「科学への夢」「科学を楽しむ心」をはぐくみ、生徒の個性と能力を一層のばしていくことをめざしています。

## 本校のSSH(二高SSH)

本校SSH(二高SSH)は、今年で12年目の取り組みです。第1期はH15(2003)年から3年間、第2期はH18(2006)年から5年間、第3期はH23(2011)年から5年間連続で文部科学省からの指定を受けています。

また、今年度から「みつめる・きわめる・つなげる」をキーワードにして、自ら世界レベルの研究を行いたいという情熱と課題発見・課題解決能力を持つ人材の育成に取り組んでいます。

### みつめる

生徒の科学に対する「好き」が、はっきりとした「好き」に変わる取り組みです。

#### 【主な事業】

九大・熊大・東海大体験学習講座、SSH特別講演会、関東研修、天草巡検など

## 3つのキーワード Active Learning

### きわめる

生徒の「好き」を具体化し、研究活動を通して、きわめる力を育む取り組みです。

#### 【主な事業】

課題研究、テーマ研究、科学的能力開発ゼミ、科学英語など

### つなげる

研究成果を世界へ発信し、生徒の「好き」を「夢」とつなげる取り組みです。

#### 【主な事業】

様々な学会、会議、コンテストに応募や参加、テーマ研究発表会、英語によるプレゼンテーションなど

近年の  
新たな取り組み  
連携事業  
紹介

二高SSHのマーク

みつめる・きわめる・つなげる

二高SSH  
Super Science High School

## テーマ研究

昨年度から普通科・美術科にも取り組みを広げています。理数科で行う課題研究と同様なテーマ研究を実施し、研究の手法や論理的思考力・創造力・探究心を身につけています。

また、今年は東北大・酒井聡樹教授を招へいし、全科の生徒に「研究とは何か」の内容でSSH特別講義を実施しました。県内の先生方も聴きにられました。

## 第1回SSH3校合同課題研究発表会

熊本県のSSH指定校3校(熊本北・宇土・第二)が一堂に会し、課題研究のポスターセッションを行いました。初めての指定校間交流は互いに刺激を受け合い、今後の研究の参考になるものとなりました。

## SSH特別講演会 熊本大・桑昭苑教授

年1回、全校生徒対象のSSH特別講演会を実施します。今年は「幹細胞と再生医学」の内容で講演していただきました。

## 3大学(九州大・熊本大・東海大)体験学習講座

大学に足を運び、最先端技術や研究に触れる体験型講座を行いました。熊本大体験学習講座は熊本北高校と合同実施しました。

最近の  
事業紹介

ご案内

二高SSHは、  
今後みなさんと連携  
してSSH事業を  
提案します！



平成27年2月20日(金)終日 熊本市健軍文化ホール  
本校のSSH研究成果発表会を行います。みなさんのお越しをお待ちしております。お問い合わせは本校SSH研究主任福田まで。